

風となれ。

Be the Wind.

ひかりとなれ。

Be the Light.



こころ豊かにあるために、
輝くために。

2019-2020 年度
西日本区理事 戸所 岩雄

期首より、『夢と課題』への取り組みをゴール(期待する効果と期日)を定め、
実行することに努めてきました。

各主任の方々や部長・主査・クラブ会長の方々、及び全てのメンバーのお働きで様々な動きや効果が起こりつつあります。まだ緒に就いたばかりのものもありますが、ひとつのムーブメント(新しい風)になっていくと確信しています。

この後の残り少ない限られた期間で、すべてを全うできなくても今期の成果として評価をまとめ、次期につなげていけるよう役割に努めましょう。

被災地支援募金のお願ひ

台風15号、19号の被害の大きさは甚大なもので、まだまだ復興には支援を必要とされています。各方面から多くの支援の手が差し伸べられている現在、私たち西日本区のワイズメンも出来る限り、的確かつ効果的な支援を行ないたいと考えています。

機会ある毎の募金への皆様の協力を宜しくお願いします。

連絡主事から担当主事へ

西日本区の中では、“クラブ会員として加わり、YMCAとの連絡窓口となる主事”と定義されていますが今日、ワイズとYMCAとの連絡・協力関係をより強固で親密なものにしたいとの働きがあるなか、また東日本区では“担当主事”との呼称であることなどから、混乱を招かない配慮として東西両区共「担当主事」とすることにしたいと考えます。

定款上の記載等は手続上時間がかかりますが、議案提案の手続きを暫時経て修正したいと考えています。

「Y‘サアンケート 100%達成」

荒川主任の願いと各クラブの御協力により回答率100%が達成されました。全てのクラブの思いのこもった内容を集計しております。西日本区の現状が明らかになるのはあと少しです。それらをきっちり認識し、明日のワイズとYMCAのより良き関係を築く議論をスタートさせましょう。

スキル・リストの公開迫る!

前田国際交流主任より、「多くの登録をありがとうございます。1月末でのものを近々公開予定です。ご覧になって是非、活用し交流を活発化させて下さい。その結果も報告ください。登録が未だの方はどんどん登録いただくことを願っています。」との熱きメッセージ付きのコメントを頂いています。



1月11日 中西部合同新年会

於：大阪倶楽部会館

近代化遺産として有名な大阪倶楽部会館は国の登録有形文化財であり、素敵な大正モダニズムの雰囲気を漂わす中で、刻を楽しみました。掛谷部長は青年経済人らしく「部内での職能(スキルの一つとして)を通じた交流を盛んにしたい。」と抱負を述べられました。アトラクションは吹奏楽の実力派「堀江中学校吹奏部」のブラスバンド演奏で大いに盛り上がりました。懇親会もそのままの雰囲気で交流も語らいも活発に、今年の良きスタートとなる会でした。(PS: 名物の“タンシチュー絶品でした。)



1月13日 将来構想特別委員会

於：西日本区事務所

「ワイズ起こし運動」の更なる展開を期する各部での懇談会の企画を検討しました。気運の高まりを具体的なアクションへ繋げる役割を担う意味で大切であるとの認識のもと、期内(4月頃を目途に)開催を予定しようと決議されました。また牧野主任により「アクションプラン」の配信方法で盛り上がり、その流れで新年会へ。語らいはいつまでも続きます。

1月14日 西日本区大会実行委員会

於：ホテルニューオウミ

募集開始を控え、各種詰めの議論が熱心に交わされました。

前田国際交流主任 + 理事キャビネット 協議

於：ホテルニューオウミ

- ・フィリピンクラーククラブのチャーターナイトへの対応
- ・IBC締結(予定)の西日本区大会内での検討
 - ・STEP事業参加希望者の検討
- ・他

びわこ部新年合同新年会

於：ホテルニューオウミ

東部長より、今期の新クラブ設立と西日本区大会への部内全クラブ・全メンバーの協力と成功に向けての力強い決意を語られました。

アトラクションは“聴きに来てもらう”ではなく、“歌いに来てもらう”を掲げる『ミュージック・セラピー』の皆さんの演奏により参加者全員が唱歌、抒情歌などを高らかにうたいました。懇親会は大いに語らい、交流を深めるとともに各アピールタイムで賑やかな時間を過ごすことが出来ました。





1月18日 鹿児島クラブ創立30周年記念例会

於：ジェイドガーデンパレス

1990年のクラブ設立当初から鹿児島YMCA設立という強い意志を抱き、日頃の奉仕活動に御尽力されながらも着々とYMCA設立の準備を進められ、これを実現され、そして今も手を取り合って力強く歩みを継続されておられる姿を拝見させて頂きました。YMCAに通う、たくさんのチアリーダーの子供達からも日頃の練習の成果をご披露頂き、ワイズとYMCAの有るべき姿がここにあると感じさせられた素晴らしい例会でした。(文責 河口西日本区書記)



1月26日 クリスチャニティ委員会

於：西日本区事務所

委員の方6名と江見元チャプレンと私（理事）合わせて8名の参加で行われました。ワイズの中で抱えているクリスチャニティの捉え方・ワイズ活動で行うキリスト教関連のプログラム等に関し真摯で活発な議論が交わされました。内容に関しては委員会で纏めて頂いたものを次号で紹介させていただきます。この様な会員同士がこの問題について語り合う機会を作っていくことが必要との意見を受け、各部各クラブに働きかけその場をお作りいただければクリスチャニティ委員会メンバーが出向くという事を決められました。このことを受け、下記の様をお願いをされています。

クリスチャニティ委員会 からのお願い

ワイズの中でのクリスチャニティの捉え方・ワイズ活動で行うキリスト教関連のプログラム等に関し会員同士がもっと語り合う機会を作っていくことの必要性を今日現状にあって大切と考えます。各部各クラブその場・機会をお作りいただければクリスチャニティ委員会メンバーが出向きます。

この件に関し質問・相談・申し込みは 川口クリスチャニティ委員長までお願いします。

各クラブ会長様へ ～西日本区会計からのお願い～

区会費、献金の納入について、ご理解とご協力をお願い致します

西日本区会計 伊藤文訓（長浜）

1. 西日本区会費（後期分）等の送金について（納入期限は2月15日です）

過日、各クラブ会長様には、後期の区会費等納入のお願いを郵送しております。

既に送金を頂いている、多数のクラブにおかれましては本当にありがとうございました
しかしながら、通例、2月15日の期限になっても送金頂けないクラブが10数クラブ
ございます。大変申し訳ございませんが、今一度会長様自らで区費（後期分）等の送金期限に
ついてご確認を頂きたいと思えます。

尚、2月18日（火）までに送金の確認が出来なかったクラブ様については、西日本区会計
自ら、直接お願いのお電話をさせて頂く事がありますので、重ねて宜しく御願い致します。

2. 西日本区事業目標達成に向けて

昨年3月の「会長・主査研修会」でも御願いしております通り今期の事業目標である各種
献金の送付期限は、3月16日（月）＜15日が日曜のため＞に設定を致しております。

既にご送金を頂いている、各クラブ・各メンバー様もいらっしゃいますが、期限内に送付
頂けない場合、各事業表彰基準に該当しない場合が出てまいりますので、今一度ご確認下さ
いますよう御願ひします。

なお、3月15日期限の各種献金については、下記の7種の献金です

○ 地域奉仕活動（CS）献金	目標1人あたり	1,000円
○ TOF（Time of Fast）献金	目標1人あたり	1,000円
○ RBM（ロールバックマラリア）献金	目標1人あたり	800円
○ YES（Y's Extension Support）献金	目標1人あたり	500円
○ FF（Family Fast）献金	目標1人あたり	800円
○ BF（Brotherhood Fund）献金	目標1人あたり	1,000円
○ YMCA サービス・ユース献金（国際ASF含む）	目標1人あたり	2,000円

※目標達成基準の分母は、前期半年報で報告頂いた人数になります。

2月は TOF・CS・FF 強調月間

身近なボランティア 献金に協力をお願いいたします。

地域奉仕・環境事業主任 渡壁十郎（長浜）

地域奉仕事業活動は、心を寄せる仲間、愛する仲間をクラブの外に持つこと。環境事業活動は、地球の愛を持つことと信じ、今期推進しておりますSDGs（持続可能な開発目標）を指標として皆様の活動を支える一助なるよう努めさせていただきます。

TOF・CS・FF・RBMの4事業に対する献金目標は1人当たり3,600円です。献金の締め切りは3月15日です。皆様の協力をお願いいたします。

【各種献金の締め切り】

YMCAサービス・ユース事業 3月15日

地域奉仕・環境事業 3月15日

期日後の入金は対象外（ただし、記録として区報に掲載）

国際・交流事業 BFの使用済み切手 2月末、現金 3月15日

今月の聖句 2020年2月

イザヤ書 55章 8節

わたしの思いは、あなたたちの思いと異なり、わたしの道はあなたたちの道と異なると主は言われる。

西日本区チャプレン 立野泰博（熊本ジェーンズ）

聖書の小窓「矛盾の中でも」

「読むクスリ」という本があります。その中に「女性が物を買う4つの条件」というのが書いてありました。みなさんはその4つの条件がわかりますか？4つとは以下のものです。

- 1、みんな持っているから。
- 2、誰も持っていないから。
- 3、やせてみえるから。
- 4、夫が「買うな」と言ったから。

なるほど。ここに非常に面白い現象があります。相反する気持ちが常に自分の中にあるということです。

「みんなが持っている」というのは極めて日本人的思考で、安心するということでしょう。しかし、反対に「誰も持っていない」というのは、それだけ稀少価値があるということ、ちょっと自慢できるということでしょうか。人間の心は常に矛盾の中で右往左往しているのでしょう。

いろんな矛盾する思いがあってもいいですが、ワイズ活動はどんな時にも喜びがあると宣言したいものです。

YMCA 便り

日本 YMCA 同盟 ワイズメンズクラブ西日本区
担当主事 光永尚生 (三島クラブ)

2月・如月

昨年は災害が多発しましたが、現在も東日本大震災後の支援プログラムに従事されている方たちのためのリフレッシュプログラムをYMCA 東山荘で開催しています。第17回目のリフレッシュプログラムを多くのお支えで20日(木)~22日(土)に開催予定です。

今年度は2月26日にピンクシャツデーを全国のYMCAワイズメンズクラブ、会員、行政や一般の方たちとの協働で進められる予定です。今年度もYMCAとワイズのパートナーシップの象徴として、ポスターのデザインを導入し、Tシャツを通じた啓発を目指し、YMCAとワイズメンズクラブのロゴを左袖に白抜きでデザインしていただいています。ローカルレベルでのYMCAとワイズメンズクラブ協働のピンクシャツデーへの取り組みに活用ください。



理事懇談会情報

共に語る会 (理事懇談会) の開催

ワイズメンの活動が活発に行われるために西日本区全体の情報の共有と協働・協力が大切と考え、「共に語る機会」を持ちたいと思いました。今期具体的なアクションへと移行して頂く為に、期首に各部部长様の計らいで実現しました。

6月16日 京都部、7月15日 瀬戸山陰部、7月27日 中西部、8月3日 びわこ部、
8月24日 西中国部、9月11日 中部①(名古屋YMCA)、9月21日 九州部、
9月28日 六甲部、11月2日 中部②(長土堀青少年交流C)、12月7日 阪和部
今後の予定 <2月1日・2日 西中国部> みんなで語ろう会
<2月29日 瀬戸山陰部> 理事懇談会第2弾

2020年2月の掲示板

多くの多様なご意見があるのが、ワイズの財産。
誰もが自由に投稿できます。意見交換の場としてご利用ください。(原則、全文掲載します。)



「和歌山YMCA

ろうさい病院ボランティアの会 報告」

和歌山クラブ 吉田 絹恵

「阪和部メネットの集いで、和歌山YMCAの、ろうさい病院活動報告をして下さいませんか？」と阪和部長飯沼様よりお話を頂きました。私達の約40年間の歩みをお話出来る機会を作って下さいました事に感謝しています。又、戸所理事様より声をかけて頂き驚きましたが、これも受け入れて下さった病院・YMCA・会員の家族の協力の上に、地道に活動できた証しとして報告させて頂こうと思いました。

和歌山YMCAの、ろうさい病院ボランティアの会活動状況を報告させて頂きます。地域奉仕活動の一環として病院に受け入れていただき、1979年12月に設立しました。和歌山ろうさい病院は和歌山市北部にあり、地域医療支援病院・災害拠点病院として位置づけられています。

YMCA ろうさい病院ボランティア会員数 36名(全員ピンクのエプロンを着けています。)

受付作業:月曜日・火曜日 8:00~11:00 正面玄関受付

中材作業:月曜日・火曜日 10:00~12:00 ボランティア室

ディケアサポート 火曜日 13:30~14:30 災害医療研修棟

具体的な活動内容を説明させて頂きます。受付作業は、来院される患者様への対応やご案内などを行います。初診・再診者への対応・車椅子の患者様への対応(受付する人は各自当番表に記入)

中材作業は、ボランティア室において中央材料室の色々な作業や各病棟からの要望に応じて、正確さをモットーとして作業をします。作業の内容は、ロールシートカット(内視鏡室で使われる)、ガーゼ2枚折り、テープカット(固定する時に使われる)、麻酔科セット組み、小児科小物作成(新生児帽子)、ミシン作業(氷嚢袋・温熱袋)です。清掃活動は、病棟患者様の面会などに使用されるデイルーム4階5階6階の清掃をおこないます。

ディケアサポートは、2019年2月から病院の要望ではじまりました。入院患者様が少しでも気分の安らぐ時間が持てるように、軽い体操をしたり、ボール遊び、ボーリング、童謡を歌ったり、昔の思い出話をお聞きしたりする時間を持ちます。

クリスマスカード作成は、クリスマスになると入院患者様にお渡しするクリスマスカードを約300枚、毎年工夫を凝らして作ります。(中材作業の無い時間を利用して)クリスマスサンタの折紙作成は、クリスマスが近づくとエントランス正面や小児科に、折紙で折ったサンタさんを飾り、子供たちに自由に持ち帰って頂いています。

ボランティアメンバーは毎年一回の健康診断や、インフルエンザの予防注射などを受けられます。

定例会は2か月に一度、病院とボランティアの代表者との話し合いで、お互いに要望を出し合い、意見交換をします。

YMCA病院ボランティア定時総会は、毎年5月に和歌山YMCA会館でろうさい病院関係者もお招きして開催します。研修会、活動時間・会計等報告がされます。

ボランティア保険 和歌山市自治振興課市民協働推進班への保険加入も行っています(無料)

日本病院ボランティア協会 協会の事務局は大阪にあり、北海道から沖縄まで190グループが加入しています。「病院ボランティアだより」を通して相互の活動状況を知ることが出来ます。

感謝状表彰 活動時間数が500時間になれば、ろうさい病院より感謝状と記念品。1,000時間になれば、日本病院ボランティア協会より1,000時間バッジと感謝状。1,500時間もしくは入会して10年間奉仕した人には、和歌山YMCAより「奉仕の書」の盾と感謝状を受けます。

支援活動 今年で6回目となりますが、東北子ども支援で毎年30,000円送らせてもらっています。(支援金はボランティア室に貯金箱を置き、会員の皆様の協力により続いています)

国内外を問わず、災害が発生した時には募金活動を行いYMCAを通して協力します。

私達の会では、親睦の為に新年会・お花見会・2,000時間達成の人があれば、お食事会等楽しみ、

YMCA 関連行事にはお手伝いに参加し、協力していく事に喜びを感じています。

私自身、この会に入会することによって、社会との接点を見つけ、仲間も多くでき、毎日元気で活動できることへの喜び、感謝の気持ちで一杯です。

最後になりましたが、私達がボランティアするのに心掛けていることは、無理せず永く続ける事。月曜日・火曜日、どの曜日に参加するかは、個人の自由です。活動内容は、病院側の要望によって変わりますが、どの活動も責任を持ってやり遂げることが大切です。

いまのメンバーは、それぞれの部所でお互いに責任を持ちつつ、全体に調和のとれた活動が出来ている様に思います。そういった日々の作業の積み重ねから、病院との信頼関係も育ち、中材作業だけでなく、いろいろな活動へ発展してきました。私達グループの一番良い所は全員が仲良く、自分達の活動に誇りをもっているところです。会自身、高齢化の切実な問題を抱えていますが、みんなで頑張っていきます。ありがとうございました。

「ワイズ起こし運動について思うこと」

名古屋東海クラブ 柴田洋治郎

以下に述べることは、今年(2020年)1月の東海ワイズのブリテンに掲載したものを加筆、修正したものであることを先にお断りしておきます。又、ワイズ将来構想の基本計画で述べられていることに對し、私の13年間のワイズ活動と直前中部部長として経験したことや、感じたことを基に述べます。

入会当時を振り返ると、私はYMCAの名前は知っていても、ワイズメンズクラブの存在自体を知りませんでした。それでも今もワイズであり続けているのには何か魅力があるからで、それは多分ワイズでの人間関係を持続したいからだと思います。従って、私にとってワイズはボランティアというよりも、むしろ交流の場としての意識の方が強いのだと思います。私の心の中では、ボランティアに関しては、後述するようにYMCAとの協働がその役割を果たしています。

さて、「基本計画」についてですが、私が新入会員研修会の時に渡されたワイズ必携(2006年版)やワイズ読本(2008年版)を読み直すとワイズの矛盾点やそれへの対応策が述べられています。従って、「基本計画」の内容はワイズの永遠の課題であり、これが集約されたものだと思います。況してや国レベルでの低成長、少子高齢化の中でワイズの様なボランティア団体を活性化することのハードルは極めて高いと、会員誰もが思っているのではないのでしょうか。会員からは、会費が高い、区への拠出金が多すぎる、西日本区大会や各部会をあんなに盛大にやる必要があるのか、高齢化と脱退者が止まらずクラブが機能しないという声をよく聞きます。

前向きの話に変えます。わが国には度重なる災害時にみられるように、多くの日本人がすぐに支援の手を差し延べ、利他的に行動するのを見ると、ワイズの会員増強のヒントになると思われま。日本人のDNAには相見互いや相互扶助の精神が古来より根付いていると思われま。会員勧誘に際しては、ワイズの会費負担や少額寄付の負担はあるものの、同様の団体であ

るロータリーやライオンズクラブ等に比し、その額は相対的に低いことを訴えると同時に、YMCAとの協働による社会貢献度が高いことを強調すべきと思います。

次にYMCAとの協働についてですが、長年に亘り名古屋YMCAと名古屋地区ワイズの絆は強いものがあります。ワイズの定款の目的の項にある「奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援する」ことを愚直に守ってきたからだと思います。YMCAの行事も多種多様にあり、そこへは多くのワイズが駆けつけるので、他クラブとの交流の場ともなり、YMCAの支援プログラムの財政面での成果や地域貢献にもつながっています。YMCAは非営利団体として青少年育成や障がい者支援、災害支援等の活動実績は言うまでもなく、知名度も高いのでワイズのボランティアの実を挙げるのにも、最も身近なパートナーであるYMCAとの協力関係を維持・強化すべきと思われます。

残念なことに私が中部部長の時、二つのクラブが解散しました。解散の理由は上記した矛盾を克服できなかったからです。同時に他の部にも言えることですが、名古屋、三重、北陸を三拠点としている中部という広域のカテゴリにも疑問を感じました。しかし、ワイズは先に会員とクラブがあり、その自主性を重んずることは重要ですが、一部の会員のみにクラブの運営を任せずに皆で考えて議論し、改めて、ワイズ起こし運動の趣旨をよく読み取り、前に進むことが肝要と思います。

新クラブ設立準備情報 <高島クラブ（仮称）>

2020年春 びわこ部に“新しいクラブ”が誕生します

4月25日（土）【設立記念報告会】

奥琵琶湖マキノグランドパークホテル 受付13時～ 開始13時30分

〒520-1812 高島市マキノ町西浜 763-2 <JRマキノ駅 送迎バス5分>

5月23日（土）【チャーターナイト（加盟認証状伝達式）】

今津サンブリッジホテル

〒520-1621 高島市今津町今津 1689-2 <JR近江今津駅送迎バス10分>

皆様のお越しをお待ちしています。びわこ部ワイズ起こし運動推進リーダー 松岡義隆（長浜）
詳細・参加申し込みにつきましては、後日周知させていただきます。

フィリピン<（仮称）Clark ARK Club>情報

2020年2月22日（土）20時より パンパンガ州 クラークフリーポート
マリオットホテルにて【チャーターナイト加盟認証状伝達式】開催予定

*クラブ名の由来 「Clark ARK Club」 Clark は地名、

ARK は方舟・方舟の様に世界へ羽ばたくという意味

*EBB とは、extension beyond border の略（国境を越えたエクステンション）

2019年12月7日付け「京都トップスクラブ エクステンション事業報告書」から

周年例会情報

* 詳細については各クラブにお尋ねください。

京都エイブルクラブ 30周年	2020年2月15日(土)	京都ホテルオークラ
神戸クラブ 90周年	2020年2月22日(土)	ANAクラウンプラザホテル神戸
熊本クラブ 70周年	2020年3月15日(土)	キャッスルホテル
東広島クラブ 25周年	2020年4月26日(日)	ホテル ヴァンコーネル東広島
京都ウエストクラブ 40周年	2020年5月5日(火・祝)	国立京都国際会館

**京都エイブル
ワイズメンズクラブ
30周年記念例会**

■日時: 2020年2月15日(土)
開会 17:00~20:30

■場所: 京都ホテルオークラ 4階(機密の間)
TEL 675-211-5111
京都市中區河原町南側

■受付開始: 16:00 ■開会: 17:00
■登録費 10,000円
■登録申込受付 砂地一葉 Y's 迄
FAX 075-645-1386
Email: ysmaj@mblox.kyoto-net.or.jp

■登録申込締切 2019年12月20日(金)
※お申し込みは、クラブ単位でお申し込みください。

◆ **第一部 記念講演 (17:00~17:50)**
講師: 菊山紀彦氏
講演主題: 「国際宇宙ステーションの世紀」
- 守ろう地球めざそう宇宙 -

◆ **第二部 記念式典 祝宴 (18:00~20:30)**

**神戸ワイズメンズクラブ
創立90周年記念例会**

私たちはユースを応援します!!
神戸YMCAと共に!!

日 時: 2020年 2月22日(土) 午後2時より
場 所: ANAクラウンプラザホテル神戸(新神戸駅前)
会 費: 10,000円

神戸ワイズメンズクラブ
90周年会長 尾上尚旬
実行委員長 井出 浩

70年! 受継ぐ志し、次の時代へ
~小さなことにも大きな愛で~

1949 CN
1975 25周年
2000 50周年
2019 ボニーキャンプ(後援陣が!)
1989 日韓交流(後援陣が!)
1980 子羊会(後援陣が!)

熊本ワイズメンズクラブ 70周年記念例会
2020年3月15日(日)
11-12時 記念例会 12-15時 祝会
会 場: 熊本ホテルキャッスル (TEL: 096-326-3311)
〒860-8565 熊本市中区区議事所4-2
参加費: ¥10,000

1980
1988
1993

40th

2020

京都ウエストワイズメンズクラブ
www.kyoto-west.com

国立京都国際会館
2020年5月5日(火曜・祝日)

区大会情報

第23回 西日本区大会
by びわこ

ワイズメンズクラブ国際協会



こころ豊かに
風となれ ひかりとなれ

公開講演会
山折哲雄氏 (1894-2007)
「日本人のこころと文化」

2020年
6月13日(土) 14日(日)

大会会場：びわ湖ホール
琵琶湖ホテル

ホストクラブ
近江八幡クラブ、彦根クラブ、彦根シャトークラブ
長浜クラブ、草津クラブ、滋賀酒生野クラブ




Feel refreshed with Y's spirit
緑あふれる十勝に集まるう!!

ワイズメンズクラブ国際協会
第23回東日本区大会
2020年6月6日(土)
会場 ホテル日航ノースランド帯広 (北海道十勝の国★帯広市西2条南13丁目)

■ホストクラブ：十勝クラブ ■協力クラブ：北海道各クラブ

理事事務局から

書記 河口 裕亮
理事事務局長 林 宏一

各クラブ、各部などで西日本区内に広く周知したい情報等があれば、書記および理事事務局長までお知らせください。

e-mail: hiroaki@hikonnnect.co.jp

e-mail: confiture.de.roses@ray.ocn.ne.jp